

小学5年 **社 会** — 解答と解説

1

問1		問2		問3		問4			
オーストラリア		イ		(産業の) 空洞化(くうどうか)		エ			
21		22		23		24			
問5			問6		問7		問8		
(1)	ア	(2)	ウ	ア		ウクライナ		エ	
25		26		27		28		29	
問9		問10		問11		問12		問13	
エ		ア		ウ		エ		イ	
30		31		32		33		34	

2

問1		問2		問3		問4		問5		
打製(だせい) (石器)		イ		エ		ア		ア		
35		36		37		38		39		
問6		問7		問8		問9		問10		
エ		ウ		卑弥呼(ひみこ)		ウ		イ		
40		41		42		43		44		
問11						問12				
(1)	前	方	後	円	(墳)	(2)	ア	は	に	わ
45						46				47
問13		問14		問15		問16				
イ		ウ		エ		ウ				
48		49		50		51				

3

問1	問2	問3	問4
ア	エ	イ	公 (地) 公 (民)
52	53	54	55

問5		
(1) 6	(2) ア	(3) エ
56	57	58

(例)	問6
病気の流行や政治上の争いなどで世の中が	
不安定だったので仏教の力で鎮めようとした。	
59	60 61

問7	問8	問9	問10	問11
イ	ア	ウ	国風 (文化)	ウ
62	63	64	65	66

問12	問13	問14	
イ	ウ	(1) イ	(2) 広島 (県)
67	68	69	70

(配点)

3 問6 5点

2 問4 3点

上記以外各2点 計100点

【解説】

1 貿易・交通に関する問題

問1 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え

日本のオーストラリアからの石炭の輸入は、金額で見ると約5兆2687億円となっています。石炭の生産量は2020年では中国が全体の約57.4%を占めオーストラリアは第4位となっていますが、輸出量では世界全体の約29.7%を占め、インドネシアに次いで第2位となっています。

問2 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

日本の魚介類の輸入先で約9.7%を占めるチリからはさけ・ますやうになどを多く輸入しています。さけ・ますの輸入額約2582億円のうちチリは約58.7%を占めています。アは原油、ウは肉類、エは石油製品です。

問3 A1 知識

国内の企業が安い労働力や土地、市場の拡大などを求めて海外に工場を移すことにより、工場に働いていた人が失業、地域の経済状況が悪化したりするなどの問題が発生しますが、このことを産業の空洞化といいます。

問4 B1 視点を変える 置き換え 比較

貿易黒字とは、問題文から輸出で得る金額が輸入で支払う金額を上回っていることであると分かります。2014年は輸入が輸出による金額を上回っている貿易赤字の状態です。日本の貿易収支は1981年から2010年までは黒字の状態が続きました。2021年～23年はエネルギー価格の上昇や円安の影響などにより、貿易赤字となっています。

問5

(1) B1 視点を変える 置き換え 比較

日本とアメリカ合衆国との2022年の貿易額は輸出が約18兆2550億円、輸入が約11兆7589億円となっていて、日本側が約6兆4961億円の黒字となっています。日本の貿易額は長い間アメリカ合衆国が第1位となっていました。現在は中国が第1位となっています。イの中国との貿易は輸出入とも機械類が最も多くなっています。ウのオーストラリアとの貿易では、日本側の石炭や液化天然ガスの輸入が、エの香港とは日本側の機械類の輸出が中心となっています。

(2) A2 分類

日本はアメリカ合衆国との間で起きた貿易摩擦を解消するために、牛肉とオレンジの輸入を1991年以降完全に自由化しました。

問6 B1 視点を変える 置き換え 比較

中国からの衣類の輸入は金額で約1兆9000億円となっています。がん具は約5702億円、家具は約6090億円、野菜は約3433億円となっています。輸入の品目別割合でいうとそれぞれ2.3%、2.5%、

1.4%となっています。

問7 **A1** **知識**

2022年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻により、多くのウクライナ国民が周辺国に逃れる事態となっています。

問8 **B1** **特徴的な部分に注目する** **置き換え** **比較**

アは旅客輸送の輸送量割合、イは旅客輸送のエネルギー消費割合、ウは貨物輸送のエネルギー消費割合、エは貨物輸送の輸送量割合を示しています。貨物輸送では大量かつ長距離の輸送が可能で費用が安い海上輸送の割合が多くなっています。外国との海上輸送ではコンテナと呼ばれる、国際的にサイズが統一されている金属製の箱を使った輸送が中心となっています。

問9 **A2** **比較**

日本貨物鉄道の資料では、鉄道のコンテナ貨物列車の定時運行率は2022年度で92.0%となっていて、ほぼ時間通りに輸送することができます。また貨物鉄道の二酸化炭素排出率はトラックの1/11となっているほか、貨物列車1編成（最大26両）の輸送能力は10トントラック65台分に相当するなど、鉄道輸送には多くの利点があります。

問10 **A2** **比較**

過疎化が進む地方では、バス路線、物流網ともに維持が難しくなっているうえ、トラックドライバーが「働き方改革」でさらに不足することが予想されたため、バスなどの公共交通機関に貨物と一緒に載せて運ぶ「貨客混載」が始まりました。これにより1人がバス運転手とトラック運転手を兼ねることができ、二酸化炭素の排出量も減らすことが可能になるなどの利点が期待されています。イ・ウについての事実はありません。エについては2024年4月から一般のドライバーが自家用車を使って有料で人を運ぶことができるライドシェアのサービスが始まったことで、トラックではなくタクシーと書いてあれば正しい内容となります。

問11 **A2** **置き換え** **比較**

格安航空会社のことをLCC（ロー・コスト・キャリア）といいます。LCCはサービスを減らすなどして運行にかかわる費用を少なくし、格安の値段で飛行機に乗れるようにしています。2022年のLCCの旅客数に占める割合は、国内線で約14.7%、国際線で約20.3%となっています。LNGは液化天然ガス、EEZは排他的経済水域のことです。ETCは電子料金収受システムといい、有料道路を利用するとき料金所で停止することなく料金を支払うことができるシステムのことで

問12 **A2** **分類**

軽くて高価な半導体などは価格に占める輸送費の割合が低くなるため、輸送費の高い航空輸送が可能になります。木材や石炭など重量のあるものは航空輸送には向きません。

問13 **B1** **置き換え** **比較**

自動車運搬船は近年大型化が進み、最大で6000台以上の自動車を運搬できる船も登場しています。アは石油を輸送するタンカー、ウはコンテナを輸送するコンテナ船、エは液化天然ガスを輸送するLNG船です。

2 旧石器時代～古墳時代に関する問題

問1 **A1** **知識**

旧石器時代の石器は、主として石を打ち砕いてつくった打製石器です。縄文時代になると、石を磨いてつくった磨製石器が広まりました。

問2 **A2** **比較**

縄文時代の土器は低い温度で焼かれているため、こわれやすいという特徴があります。縄文時代の土器に青や黄色の模様があるものはありません。ウは弥生時代の土器、エは古墳時代の土器であるすえ器の特徴です。

問3 **B1** **視点を変える** **推論** **比較**

縄文時代は温暖化が進み、雨や雪の量が増えたため森林が増加しました。また氷河が溶けて海面が上昇し、現在より内陸部にまで海が進入してきていました。そのため内陸部の集落の貝塚でも、海の貝が多く発見されています。貝塚は集落の一部にあり、当時食べられていた団栗や栗、山菜などの食物の残りかすや土器の破片、石器などが捨てられていました。

問4 **A2** **推論** **比較**

三内丸山遺跡では新潟県で産出されるヒスイが発見されていることから、当時物々交換で交易が行われていたことが分かります。

問5 **A2** **分類**

銛は漁労に使用された道具です。獲物に突き刺さると抜けなくなるしくみのものもありました。きねやうすは脱穀のための木製の農具です。石包丁は稲の穂を摘み取るのに使われた半円形の石器です。田げたは水田に足がめりこまないようにはく下駄で、弥生時代の田は低湿地にある深田が多かったため使用されました。

問6 **A2** **推論** **比較**

稲作が行われるようになった弥生時代から貧富の差や身分の差が生まれ、力をたくわえた有力者が豪族となり、周囲のムラを従えていきました。磨製石器や骨角器が使われるようになったのは縄文時代です。

問7 **A2** **分類**

青銅器は主に銅と錫からつくる合金である青銅でできています。青銅器のうち銅たくは初め楽

器として使用されましたが、後には祭りの道具として用いられるようになりました。表面に高床倉庫など当時の生活の様子が描かれているものが見られます。その他の青銅器としては銅剣や銅矛があります。本来は武器でしたが、非実用的なものも多く見られます。銅銭は奈良時代頃から鑄造されましたが、鎌倉時代や室町時代では中国から輸入された銅銭が広く使用されました。

問8 A1 知識

卑弥呼は29の小国を従えた邪馬台国の初代女王で、239年に中国に使いを送り「親魏倭王」として称号を受けたことなどが、『魏志』倭人伝に記されています。

問9 A2 比較

『魏志』倭人伝には、3世紀初め頃に卑弥呼という女王が呪術をもって邪馬台国を治めていたこと、邪馬台国には身分の差があったことなどが記されています。『漢書』地理志には、紀元前1世紀頃の日本が100あまりの国に分かれていたことが、『後漢書』東夷伝には、1世紀の半ば頃の奴国が中国に使いを送って金印をもらったことが、『宋書』倭国伝には、5世紀頃の日本の様子が描かれています。

問10 A1 知識

氷河期に海面が低下し、対馬海峡や東シナ海で日本が大陸と陸続きになっていたときに、おおつのじかやマンモスは日本に渡ってきたとされています。2万年前は現在より気温が低く、海面が120m低かったと推測されています。古墳時代にはおおつのじかやマンモスは絶滅していました。縄文時代以降、いのししはしかとともに狩りの対象となっていました。ぶりは春から夏にかけて、さけ・ますは主として秋に漁獲され食料とされていました。

問11

(1) B1 置き換え

前方後円墳は近畿地方を中心に、九州から東北地方南部の範囲で見られ、大和政権の国内統一と密接なつながりがあるのではないかと考えられています。古墳の形には他に円墳、方墳、双方中円墳、前方後方墳などがあります。

(2) A2 比較

大山古墳は大阪府堺市にあり、全長約486mの日本最大の前方後円墳です。5世紀頃築造されました。熊本県にある江田船山古墳からは「ワカタケル大王」と考えられる文字が刻まれた鉄刀が出土しました。石舞台古墳は奈良県にある蘇我馬子の墓とされている古墳です。嘗田御廟山古墳は大阪府羽曳野市にある5世紀初頭の前方後円墳で、大山古墳に次ぐ大きさがあります。

問12 A1 知識

埴輪は古墳の上や周囲に並べられている土製品で、人や家、舟をかたどったものの他に円筒形のものなどがあります。

問13 **B1** 比較 置き換え

イの百済は朝鮮半島西部にあった国で、日本と交流があり儒教や仏教を伝えました。660年に新羅に滅ぼされました。アの高句麗は朝鮮半島北部にあった国で、大和政権と4世紀末から5世紀初めにかけて対立していたことが、現在の中国吉林省に残されている、414年に建立された高句麗好太王碑に記されています。ウの新羅は朝鮮半島東部にあった国で、7世紀に朝鮮半島を統一しました。エの伽耶は4世紀後半に朝鮮半島南部にあった諸国の総称で、日本とも交流がありましたが、562年に新羅に滅ぼされました。

問14 **A2** 推論 比較

稲荷山古墳から1968年に出土した鉄剣に、「ワカタケル大王」と読める文字が記されていたことが、1978年に判明しました。「ワカタケル大王」は雄略天皇であると推定されていますので、このことから当時の大和政権の勢力が関東地方にまで及んでいたことが分かります。稲荷山古墳は埼玉県行田市にある古墳群の1つで、長さ約120mの前方後円墳です。

問15 **A2** 分類

渡来人とは、4世紀頃からおもに朝鮮半島から日本に移り住んだ人々のことです。渡来人により儒教や漢字、仏教といった文化や、土木工事や養蚕・機織り、すえ器を焼く技術などが日本に伝えられました。竪穴住居は渡来人が日本に来る前から日本で見られた住居形態です。

問16 **B1** 置き換え 関係づけ

iの三内丸山遺跡は青森県にある縄文時代の遺跡で、計画的なむらづくりや栗の栽培跡などが見られます。iiは群馬県の岩宿遺跡で1946年に石器が発見され、その後の学術調査により、その石器が旧石器時代のものであると確認されました。この結果日本にも旧石器時代があったことが明らかになりました。iiiの登呂遺跡は水田跡が発見された静岡県にある弥生時代の遺跡、ivの佐賀県の吉野ヶ里遺跡では集落の周囲に濠がめぐらされ（これを環濠集落といいます）、物見櫓なども建てられていました。これはクニ同士の争いに備えていたと考えられています。

③ 飛鳥時代～平安時代に関する問題

問1 **A1** 比較

法隆寺は7世紀初めに厩戸皇子（聖徳太子）が大和の斑鳩に建立した寺院です。金堂や五重塔は世界最古の木造建築として世界遺産に登録されています。平等院鳳凰堂は1053年に藤原頼通によって建立された阿彌陀堂です。唐招提寺は759年に鑑真によって創建された寺院で、境内にある金堂は770年～780年頃に、講堂は710年頃建造されたものです。東大寺にある正倉院は聖武天皇の遺品を収めた倉庫で、断面が三角形の木材を井桁に積み上げた校倉造りとなっている部分があります。

問2 **A2** 具体・抽象 比較

604年に制定された十七条の憲法には、豪族たちが争いをやめて話し合いを尊重し、天皇に服

従することや、仏教を尊重することなど、豪族たちの役人としての心構えが記されています。憲法と名前がついていますが、現在の日本国憲法とは意味合いが異なります。エは厩戸皇子（聖徳太子）が603年に設けた冠位十二階の制度の内容で、家からにとられず才能のある人などを朝廷の役人に取り立てるために定められた制度です。

問3 B1 視点を定める 推論 比較

厩戸皇子（聖徳太子）らは日本と隋が対等な立場であることを認めてもらうことを目指し、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す・・・」と記された国書を小野妹子らに託しました。国書は隋の皇帝煬帝に届けられましたが、煬帝は文面を見て「非常に無礼であるので、このような内容の手紙は今後見せるな」と怒ったことが、『隋書』に記されています。『日本書紀』には607年に遣隋使を送ったことしか記録されていませんが、『隋書』には600年にも遣隋使が派遣されたことが記されています。

問4 A1 知識

公地公民制は、それまでの氏姓制度による私地私民を廃止し、土地や人民はすべて朝廷のものとするという制度です。

問5

(1) A1 知識

公地公民制では6年ごとに戸籍を作成し、それに基づいて6歳以上の男には2段、女にはその3分の2の口分田を与え、それによって農民の生活を保障し税を確保しようとしてきました。律令制は唐（中国）の政治を参考にしたもので、二官八省などの政治のしくみや税や労役、兵役、土地制度などを定めていました。

(2) A1 比較

地方の特産物を中央政府に納める税は調で、中央政府の主要な財源となっていました。庸は布などを中央政府に納める税です。調や庸は農民が都へ運ばなければならず、その往復の食料は自分たちで用意しなければなりません。そのため農民の負担は大変重く、調や庸の負担のない女性として戸籍に偽って登録することなどが多く見られました。租は稲を国司に納める税、雑徭は国司が農民などを年60日までを限度として労働させることができる労役です。

(3) A1 比較

兵役のうち九州の防備に派遣される防人は厳しい仕事でした。防人の任務にはおもに東国の農民がつかまりました。

問6 B2 視点を定める 推論 理由

聖武天皇は仏教をあつく信仰し、仏教によって年表にあるような政治的な争いや災害、疫病から国家を守ってもらうという鎮護国家思想のもと、国ごとに国分寺と国分尼寺を、総国分寺とし

て東大寺を建て、そこに大仏（盧舎那仏）をつくりました。

問7 A2 関係づけ 比較

奈良時代は政治と仏教が混合していたため、それを嫌った最澄・空海らは政治の影響の及ばない比叡山と高野山にそれぞれ延暦寺と金剛峯寺を建立し、天台宗と真言宗を開きました。

問8 A2 比較

藤原良房は866年に皇族以外で最初に摂政の地位についての人物、藤原基経は887年に皇族以外で最初に関白の地位についての人物で藤原良房の子です。元伊予国の役人であった藤原純友は、939年から941年にかけて瀬戸内海を襲撃して西日本各地を襲いました。藤原元命は悪政を重ねて988年に農民に訴えられた尾張国の国司です。

問9 A2 比較 理由

遣唐使は630年から894年の間に20回ほど任命され、そのうち実際に唐に渡ったのは15回ほどです。菅原道真は894年に遣唐使に任命されましたが、航路の危険性や唐の衰退などを理由に派遣停止を求め、その結果、遣唐使は停止されました。当時の遣唐使船の造船技術は未熟で、また新羅と関係が悪化したこともあって、比較的安全な朝鮮半島沿いではなく危険な東シナ海を横断する南島路や南路を経由しなければならないこともあり、遭難が大変多くなっていました。ア、イ、エの事実はありません。

問10 A1 知識

国風文化は10～11世紀に栄えた、貴族を中心とした日本風の文化です。かな文字の発達から国文学の発達がみられました。この頃の作品には10世紀の終わり頃に清少納言によって書かれた随筆集である『枕草子』、11世紀初め頃紫式部によって書かれた長編小説である『源氏物語』などがあります。

問11 A2 具体・抽象 比較

ウは藤原道長の三女の威子が後一条天皇の后となる日に道長が詠んだ歌で、藤原氏の全盛時代を築いた満ち足りた気持ちを詠んでいます。アは防人にならなければいけない農民が、子どもたちとの別れを悲しんでいる様子を詠んだ万葉集に載っている歌、イは阿倍仲麻呂が故郷である奈良を懐かしんで詠んだ歌です。阿倍仲麻呂は717年に遣唐使とともに留学生として唐にわたり、のちに唐の高官となりました。エは平城京の立派な様子をうたった小野老の歌です。

問12 A1 比較

後三年の役後、力を得た奥州藤原氏は産出される金や馬、毛皮などによる経済力を背景に、平泉を根拠地として中尊寺や毛越寺などを建立しました。中尊寺金色堂などは「平泉一仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」として世界遺産に登録されています。東大寺、薬師寺、興福寺はいずれも奈良市にあります。

問13 **A2** **比較**

院政とは上皇または法皇が自分の住まいで政治を行うことです。白河天皇は藤原氏の勢力を抑えるために上皇となり、1086年から43年間にわたって院政を行いました。一条天皇は藤原道長の娘・彰子を、後一条天皇は威子をそれぞれ后としています。後白河天皇は30年以上にわたって院政を行い、源氏の勢力を使って平氏を倒した天皇です。

問14

(1) **A2** **比較** **理由**

平清盛は現在の兵庫県神戸港の一部である大輪田泊を修築して、積極的に宋との貿易を行い多くの利益を得ました。また天皇の外戚となることで朝廷での勢力を伸ばし、多くの荘園から収入を得て資金源としたことなども、勢力を伸ばすことができた一因となりました。清盛は宋から大量の銭を輸入し、以後宋銭は国内を流通する貨幣の中心となりました。この事実はありません。

(2) **A1** **知識**

現在の広島県にあたる安芸国を支配地域においていた平清盛は厳島神社をあつく信仰し、平氏の氏社のように敬っていました。清盛は厳島神社の社殿を現在みられる形に造営するなどしましたが、建立したわけではありません。

(記述問題の採点について)

- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合… - 1点
- ・ ③問 6
- 「仏教」の語句が使用されていない場合… 不正解

